

## オピオイド鎮痛剤や痛みについてのよくある質問

### Q1.「痛み止めは身体に悪いから、我慢したほうがいいんじゃないの？」

#### A1.痛み止めは身体に良くないというのは誤解です！！

痛み止めを使用すると、確かに副作用が出ることがあります。しかし、痛み止めを使ったからといって、病状が悪化したり、治療効果が低下することはありません。逆に痛みを我慢するほうが、眠れない、食欲が落ちる、体力が低下するなど身体にとってマイナス面が多いのです。

2006年に300人の患者さんにアンケートを実施した結果、半数以上の方が痛みは我慢したほうがよいと考えていることがわかりました。痛みを訴えることはわがままなことではありません。痛いときには我慢せず、「痛い」と伝えて下さい。あなたにあった痛み止めを使って痛みを和らげましょう。

### Q2.「麻薬と聞きましたが、麻薬中毒とかになるのが怖いです。」

#### A2. 医療用麻薬は、適切に使用すれば安全です。

「麻薬」と聞くと「麻薬中毒」などを連想し、えっ！！と不安に思われるかもしれませんが。

麻薬中毒とは、元々痛みのない人が自分勝手に麻薬を使用したときに生じるものです。痛みのある方が、医師の指示通りに適切に医療用麻薬を使用すれば、麻薬中毒や精神的におかしくなってしまうことはない、科学的に立証されていますので、安心して使用してください。

また、痛み止めの効果で痛みが抑えられている方が、継続して医療用麻薬を使用しても麻薬中毒にはなりませんのでご安心下さい。

安全に使用するために、使用方法など主治医の指示を守ってください。自己判断で薬を急にやめたり、他人に薬をわたしたりしてはいけません。

### Q3.「痛み止めは使っていると、効かなくなってしまうんじゃないですか？」

#### A3. 痛み止めを使い続けることで、薬の効果が落ちてくることはありません。

痛み止めを使い続けていると、身体が慣れて効果が落ちるのでは？と思われるかもしれませんが、そのようなことはありません。

同じ痛み止めの薬を使用していても、痛みが強くなっていくことはありますが、これは薬の効き目が落ちたり、効かなくなったりしたわけではありません。

主治医の指示に従って、痛みが強いときは我慢せずに薬を使ってください。

### Q4.「痛み止めをどんどん増やしていったら大丈夫なの？」

#### A4. 痛みに合わせた量や種類の薬を適切に使用すれば、問題ありません。

オピオイド鎮痛剤には、薬の量を増やせば、その分強い効果が得られるという特徴があります。しかし、痛みの種類によっては効果を十分に発揮できないことがあります。その際は、痛みを和らげる他の薬を使うことがあります。

また、治療などによって、痛みの原因が取り除かれれば、お薬の量を減らしたり、やめたりすることができます。

あなたの身体の状態や痛みの程度に応じて、主治医と相談し、薬の量や種類を調節していきましょう。